

野焼きは法律で禁止されています

野焼きの具体例



地面でそのまま

ブロック積み

ドラム缶

一斗缶等

ドラム缶に煙突が付いた程度の簡易焼却設備

ストップ
野焼き

野焼きの例外

<p>廃棄物処理法に定められた処理基準に従って行う場合</p>	<p>・下図「廃棄物焼却炉の法定基準の例」を参照 ※産業廃棄物処理施設（法第15条第1項）の場合、例示以外の基準も適用されます。</p>	
<p>他の法令又はこれに基づく処分により行う場合</p>	<p>・家畜伝染病予防法に基づく死体の焼却など ・あへん法によるあへんの焼却など</p>	
<p>次に挙げるもので、公益上若しくは社会の慣習上やむを得ない又は周辺地域の生活環境に与える影響が軽微である場合</p>	<p>①国又は地方公共団体がその施設の管理を行うために必要な焼却 ②震災、風水害、火災、凍霜害その他の災害の予防、応急対策又は復旧のために必要な焼却 ③風俗慣習上又は宗教上の行事を行うために必要な焼却 ④農業、林業又は漁業を営むためにやむを得ないものとして行われる焼却 ⑤たき火その他日常生活を営む上で通常行われる焼却であって軽微なもの</p>	<p>河川敷の草焼き、道路敷の草焼きなど 災害等の応急対策、火災予防訓練など 「しめ縄、門松等」を焚く行事など 焼き畑、あぜの草及び下枝の焼却、魚網にかかった魚介類の焼却など 落ち葉焚き、キャンプファイヤー</p>

◎野焼きを行っている現場を目撃した場合で、緊急を要する場合は警察・消防にも通報してください。